鳥取県産業技術センター

連携ニーズに迅速対応

地域活性化へ戦略は？

企業支援の〝間口〟広げる

鳥取県産業技術センター
理事長　村江清志氏

鳥取県産業技術センターは1923年（大12）に鳥取県工業試験場、1948年農産加工所として発足した。鳥取市と米子市、境港市の3カ所に施設を持ち、それぞれ電子・有機素材研究所（鳥取施設）、機械素材研究所（米子施設）、食品開発研究所（境港施設）として機能分担している。限られた人員体制ながら製造業を中心とした県内企業にとってなくてはならない存在として、ニーズに対応してきた。2007年には地方独立行政法人に移行した。鉱工業系の公設試験研究機関としては、まだ全国でも8カ所ほどで、中国四国エリアでは山口県と2カ所のみ。これによってより迅速に企業からの要求に対応できるようになり、07―10年度までの第1期中期計画では、計画以上の実績を残すことができた。

11年4月に就任した村江清志理事長のもとで、4カ年の第2期中期計画（11―14年度）を実行している。陣頭に立つ村江理事長は県商工労働部次長、県産業振興機構理事長、鳥取銀行常務執行役員を経て就任した。就任2年目に入った村江理事長に戦略を語ってもらった。

◁◀◁

―第1期計画は目標を大きく上回ることができました。

「具体的な数値目標については大幅に上回ることができた。例えば技術相談は、4年間の目標が2万6000件に対し実績は3万9153件。企業訪問が2000社に対し3111社。機器利用は5万2000時間に対し13万3043時間といった具合だ。目に見える成果である特許出願が9件に対し22件、新規の外部資金獲得が8件に対し28件だった。また企業への技術移転や製品化につながる成果が10件に対し32件あった。このようにすべての案件で目標を達成しており、それも年を追うごとに実績が増えている」

「ただ、工業統計の4人以上の事業所数は98年がピークで1648あったが、10年には951となり4割以上の減少となった。また、工業製品等出荷額も99年の約1兆2000億円をピークに減り続け、10年には8428億円と、約30％も減ってしまった。統計で見る限り再活性化が必要だ」

―この1年間に職員に訴えてきたことは何ですか。

「当センターは〝企業のみなさまの研究室〟を掲げているが、所員には企業のみなさまの研究員であれ、と言っている。県内の製造業は中小規模が大半で、自前の研究室も研究員も保有していないところが多い。中小企業であれ下請けであれそれなりの人材は必要。地元企業の研究員であってほしい。それと自分の専門分野だけでなく間口をもっと広げて欲しい、とも言ってきた。それによって企業との連携もたやすくなる。自分自身、研究員とともに企業に積極的に出向いてトップと会うようにしている。研究員が企業トップと直接会うことは少ないので参考になっていると思う。研究員の企業訪問件数は順調に増えているが、まず理事長自らが企業グループや業界団体の会合には可能な限り出席し、どんな悩みがあるのか、課題は何なのか聞くようにしている」

―〝間口を広げる〟ためには情報の共有が大事ですね。

「当センターは3カ所に拠点が分散しており機能も異なるので、情報の共有化は重要な課題。社内のネットワークにさまざまな情報をアップし、データベース（DB）化している。企業から持ち込まれた相談事や企業訪問で聞いた話をアップしそれを共有化している。もちろん3所が共通のやり方で情報を上げ、どこからでも情報を見ることができるようにしている。最近は分野を超えた連携事項が多いので、このDBを活用すれば円滑に連携できる。相談を持ち込まれた際、自分の専門外の内容であっても迅速に他所、あるいは大学や高専など他機関と結びつけることができる。それがこの間の成果に反映されているのだろう」

―第2期計画が2年目を迎えますが手応えは。

「1期計画の勢いをそのまま持続している。11年度が初年度だったが、早めに対応したこともあり、すべての目標をクリアしている。達成できているのは、地方独立行政法人化が大きい。やはりスピードが速くなった。それとともに、情報公開はどんどん行うべきだと思う。人の目に触れるようにしないと活動に対する理解も得られない。プレスリリースも積極的に出すようにしており、これも第1期計画の目標70件に対し、実績は186件と大幅に上回った」

「確かにスピードアップはしたが、私には銀行の経験が6年ほどあるので、まだ不満なところもある。民間企業なら〝朝令暮改〟は当たり前。それほど迅速に対応せねば世の中の動きについて行けない。企業のため、センターのためになることならどんどん仕組みを変えれば良い。それとこれはぜいたくな注文かもしれないが、誰しもが認める、社会的にインパクトのある大きな研究成果が生まれれば、と思っている。鳥取のシンボルになるような成果があれば県民の見る目も変わってくる」

INTERVIEW

◆3拠点の成果＆新規導入設備リポート◆

電子・有機素材研究所

【鳥取施設】

伯州和紙　境港市の地域振興の一環で栽培されている伯州綿の木の茎は、今まで廃棄されるだけだった。境港市からの依頼で活用法を検討した結果、茎の皮から和紙を製造することが可能であることを見いだした。少々手間のかかる工程ながら伯州和紙の製造方法の確立、製造現場の整備、アドバイザーである和紙デザイナーの堀木エリ子氏との商品開発にも参画し、商品化を実現することができた。

＊新規導入機器↑表面加飾作製装置

デザインCADにより木材、紙、樹脂などの材料の表面にレーザー光で表面加飾を行う装置。

▶伯州和紙開発支援について説明する有機材料課の担当者ら

◀産業の一段の高度化に向けて導入した表面加飾作製装置

機械素材研究所

【米子施設】

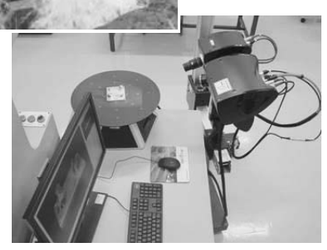
マイクロ水力発電装置

既存のマイクロ水力発電装置は10キロワット以上の発電地点を対象にしており数キロワット規模の県内中山間地の農業用水などでは利用できない。そこで農業用水などの低落差の水エネルギーでも発電できるマイクロ水力発電装置を開発した。08年度に試作1号機を開発し、日本マイクロシステム（米子市）がプロトタイプを製造・販売している。設置が簡単でメンテナスもたやすいのが特徴で、中山間地区の振興にもつながると期待されている。

＊新規導入機器↑非接触三次元デジタイザー

機械加工品、樹脂成型品など多様な測定物の表面形状を離れた場所から光学的に測定する装置。

◀マイクロ水力発電装置は設置やメンテナンスが簡単



▶2012年導入した非接触3次元デジタイザー

食品開発研究所

【境港施設】

マグロ魚醤油　ほとんど利用されていなかった境港産クロマグロの内臓を原料にした魚醤油を企業と共同開発した。鮮度の良い内臓に塩とこうじを加え、1年以上熟成させることで、アミノ酸が豊富で深みのある味の魚醤油が完成した。共同開発した企業である丸綜（米子市）が製造し、この4月から県内のスーパーや土産物店で販売を始めた。希少性もさることながら、品質面やエコロジー性、地域活性化の観点からも注目を集めている。

＊新規導入機器↑全自動アミノ酸分析装置

食品および生体試料中の機能性アミノ酸やうま味に関与するアミノ酸を迅速・定量的に分析する装置。

◀境港産クロマグロの内臓を原料に地元企業と共同開発したマグロ魚醤油

▶食品開発に威力を発揮する全自動アミノ酸分析装置

精密ウエットコーティングフィルム加工製品　製造及び販売
oic
尾池ファインコーティング株式会社
〒682-0925 鳥取県倉吉市秋喜282-8　西倉吉工業団地
TEL 0858-28-3178　FAX 0858-28-2130

あと施工アンカー・各種建築金物製造販売
ISO 9001 審査登録工場
ISO14001 審査登録工場（本社・工場）
SUNRISE®
サンライズ工業株式会社
本社・工場／鳥取市国府町庁117-1　中国工場／河北省唐山市
TEL(0857)23-2731 FAX(0857)22-9692　http://www.sunrise-ic.jp/

アルミニウム圧延品（角板、丸板、条）
アルミニウム圧延プラント及び関連設備の輸出
株式会社 片木アルミニューム製作所
本社／泉南工場　〒590-0504 大阪府泉南市信達市場2045　TEL 072-483-5555
大山工場　〒689-3304 鳥取県西伯郡大山町所子802　TEL 0859-53-4565

山陰名菓 因幡の白うさぎ
喜びを創り喜びを提供する
寿製菓株式会社
代表取締役社長　山内　博次
〒683-0845 鳥取県米子市旗ケ崎2028番地　TEL 0859-22-7456　FAX 0859-22-7464

地域と共に歩む
気高電機株式会社
〒689-0216 鳥取市気高町宝木1561-8
TEL 0857-82-0911　FAX 0857-82-1104

石膏ボード分別処理システム/歩行性野獣侵入防護柵/
瓦・サイディングボード処理システム
株式会社 細田企画 Circus
〒683-0201 鳥取県西伯郡南部町天萬1937　TEL.0859-48-3977　FAX.0859-48-3978

精密金型とロボットによる精密プレス加工
キンキ製造株式会社
本社工場：〒680-0921 鳥取市古海535番地　TEL 0857-23-3441　FAX 0857-27-1925
第2工場：〒680-0921 鳥取市古海299番地　TEL 0857-29-0166　FAX 0857-29-0186
URL：http://kinkiseizou.co.jp/

―― ステンレス複合加工、ステンレス細管溶接 ――
有限会社山本精機
代表取締役社長　山本　順
〒681-0003 鳥取県岩美郡岩美町浦富610-7　TEL 0857-72-1725　FAX 0857-73-1883

精密機械部品製作，自動省力機器設計製作，各種システム設計
株式会社 鳥取メカシステム
代表取締役　林　正人
本社　〒689-1112 鳥取市若葉台南7-1-31　TEL 0857-52-6009　FAX 0857-52-6010
生産システム研究所　〒689-1112 鳥取市若葉台南7-15-1　TEL 0857-38-6226　FAX 0857-38-6225

―― 空間に無限の夢を拓く！ ――
日本ハイコン株式会社
代表取締役社長　足立秀人
〒683-0854 鳥取県米子市彦名町4500　TEL.0859-29-0561　FAX.0859-29-4870

ステンレス板金加工のことならお任せ下さい!!
【建築金物一式・厨房機器全般・機械部品各種】
ステンレス工機株式会社
〒689-3553 鳥取県西伯郡日吉津村日吉津212
TEL0859-27-3288　FAX0859-27-0034
ステンレス工機　検索

協同組合 千代金属センター
理事長　清水昭允
〒680-0921　鳥取市古海545-5　TEL0857-23-0990

D.S.T. 大同端子製造株式会社
代表取締役社長　大坂正治
本社・工場　鳥取市南栄町15-3　TEL 0857(53)1212
東京営業所　東京都大田区北千束2-21-1　TEL 03(5754)2761
大阪営業所　大阪市西区南堀江4-20-12　TEL 06(6541)5585
名古屋営業所　名古屋市西区花の木3-17-3　TEL 052(521)3550

各種自動化省力化機械の設計・製造・メンテナンス、各種装置のOEM生産
社内一貫体制　ご依頼 ➡ 設計 ➡ 加工 ➡ 組立 ➡ 制御 ➡ 納入
有限会社 エイブル精機
〒683-0102 鳥取県米子市和田町1415-2　TEL 0859-25-1811　FAX 0859-25-1808

理化学機器、分析機器、防音室、クリーンルーム、消耗品の販売及び保守
株式会社コートク
〒683-0821 鳥取県米子市天神町2-80　TEL 0859-33-5712　FAX 0859-33-5713
http://kootoku.jp/

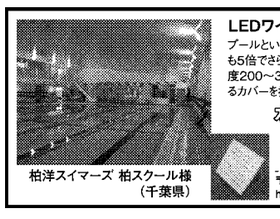
株式会社 沢田防災技研
代表取締役　沢田克也
〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南7丁目1-1
鳥取県産業技術センター内
TEL 0857-37-8108　FAX 0857-37-8120
http://www.sawada-guard.com
シャッターガード

エレクトロニクスからバイオテクノロジー・新素材までの
コンサルテーションとアフターサービス
鳥取科学器械株式会社
本社：〒680-0912 鳥取市商栄町251-13　TEL 0857-23-2851　FAX 0857-23-2853
倉吉営業所：〒682-0816 倉吉市駄経寺町2-5　TEL 0858-22-1763　FAX 0858-22-9503

産業機器・医療機器部品・試験機部品及びParts部品
株式会社ニシガキ
代表取締役　西垣隆志
〒680-0921 鳥取市古海314-3　TEL 0857-23-1066　FAX 0857-23-1078

廃棄物・リサイクルのことならINABAにご相談ください！
●容器包装プラスチックリサイクル　●食品リサイクル
●事業系一般廃棄物処理　●産業廃棄物処理・リサイクル　ほか
INABA
因幡環境整備株式会社
〒689-1212 鳥取市用瀬町美成323-1
TEL 0858-87-6668／FAX 0858-87-6665

家庭電化製品、音響機器、通信機、照明器具、制御機器、電子パーツ
半導体、電子計測器、工業計器、公害計器、コンピューターシステム
尾脇電機株式会社
本店　〒680-0023 鳥取市片原1-114　TEL 0857-23-0841　FAX 0857-29-0652
郡家支店　〒680-0435 鳥取県八頭郡八頭町大坪511-2　TEL 0858-72-0225　FAX 0858-72-3800


柏洋スイマーズ 柏スクール様（千葉県）
LEDワイドジャンボスクエアライト（乳白タイプ）
プールという湿度の高い環境でも利用可能です。従来器具に比べて寿命も5倍でさらに電気代とCO2削減量は80%OFFを達成。プール水平面照度200～300Lxを確保して従来より明るくなりました。また、眩しさを軽減するカバーを採用しています。
水銀灯に変わるLED照明　MEGA ode
光電気通信システム株式会社
代表取締役　松本俊次
〒683-0851 鳥取県米子市夜見町827番地5　TEL:0859-24-0116
http://www.hikari-system.com/　E-mail:h-denki@fancy.ocn.ne.jp

鋳物素材から加工製品まで
Casting & Machinery
株式会社 米子鉄工所
〒683-0851 鳥取県米子市夜見町2933-2
TEL 0859-29-0611　FAX 0859-29-0614

温度調節機能付床ずれ防止介護用マット
【介護者の負担を軽減します】
有限会社マルタカ
代表取締役　丸岡隆志
〒689-2511　鳥取県東伯郡琴浦町出上236-3　TEL0858-49-2177　FAX0858-49-2178

聖和精機はマシニングセンターから汎用機まで
あらゆる切削加工にご満足いただけるツール製作に自信をもってのぞんでおります
聖和（しょうわ）精機株式会社
本社／鳥取工場　〒689-1112 鳥取市若葉台南7-4-26
TEL 0857-52-4651　FAX 0857-52-1273